

その他の活動報告



赤羽国交大臣を迎えて
国道325号阿蘇大橋の開通を祝う



熊本駅の新名所アミュプラザ熊本を
赤羽国交大臣と視察



観光業・交通事業者との意見交換会に
赤羽国交大臣と参加



熊本国際空港(株)で空港ビル整備と
コロナ禍の現状を意見交換



熊本初のプロ野球チーム
火の国サラマンダーズを激励



ロアッソ熊本の表敬に来季こそは
J2復帰をとエール



コロナ対策の中、県政報告会を実施



ワクチン接種に向けての勉強会を
専門家とオンラインで開催



南区復興団地前にバス停が完成

《前田のりよしプロフィール》

- 1964年8月16日生まれ 56歳
- 桜木小学校、東野中学校、県立第二高等学校、熊本商科大学(現熊本学園大学)卒業
- 学習塾、税理士法人勤務を経て、平成19年熊本市議会議員初当選
平成23年熊本県議会議員初当選 現在3期目
- 資格等：医業経営コンサルタント、CIPFA地方監査会計技術者、
NIE.E(新聞による経済教育)講師指導委員・熊本支部長
- 趣味：スポーツ観戦、旅行

その他、詳しくは
【前田のりよし『誠心誠意』公式Webサイト】
【熊本県議会】ホームページをご覧ください。

前田のりよし『誠心誠意』公式ウェブサイト
<http://maeda-noriyoshi.net/>
前田のりよし公式Webサイト



熊本県議会ホームページ

facebook



LINE@



twitter



住所：熊本市南区南高江6丁目19-44
連絡先：県議会公明党096-333-2645
携帯：090-1871-6631
Email：maeda@komei-kumamoto.jp

前田のりよし 議会NEWS Vol.20

ごあいさつ

新型コロナウイルス感染症の蔓延で多くの皆様が苦しんでおられます。心からお見舞いを申し上げます。皆様から多数のご相談を頂いており、支援策の方向性を案内させていただいております。何としてもこの窮地から脱出しなければなりません。明るい兆しとして、ワクチン接種がスタートしています。正確な情報提供に今後も努めてまいります。これからも、全ての人が元の生活に戻れる様、全力で取り組んでまいります。



議会報告 定例県議会にて一般質問に立つ

質問内容

1. コロナ禍脱却及びピンチをチャンスに変える取組について
 - (1) 庁内におけるテレワークの取組について
 - (2) 県経済の現状と課題及び対応について
2. 子宮頸がん予防ワクチンについて
3. 児童養護の現状と今後の方向性について
4. 今後のエネルギー政策における水素の有効活用について
5. 夢のある空港アクセス鉄道の推進について(要望)
6. 観光MaaSの取組について
7. 県HPの利便性向上について



県議会
インターネット中継
(録画)



【主な質問の内容】

【庁内におけるテレワークの取組】

質問

①県は、働き方改革の一環として勤務場所の自由度を提供すること及び新型コロナウイルス感染症などの危機発生を念頭に置き、在宅勤務を積極的に推進する方向にシフトし、現在試行的に実施しているが、取組で得たこと及び今回の試行が県庁でのテレワークの積極的導入となるのか、②中小企業でも、テレワークの必然性、重要性も問われる中、今回の県庁の取組は、成功事例、模範として、県内企業に波及させる必要がある。県庁での実績を踏まえた今後の取組について、以上2点を蒲島知事に尋ねる。

答弁(知事)

①令和2年2月から、新型コロナ感染拡大防止を目的に在宅勤務を開始したが、各職場で、在宅で実施可能な業務を考えつつ実践でき、制度化に向けた素地ができた。これを一過性のものとせず、今後も恒常的な制度として導入を進めていきたい。試行での課題や意見等を踏まえ、引き続き、在宅勤務の推進に取り組んでまいらる。②今後も、率先してテレワークに取り組み、成果や課題等を示しつつ、新型コロナを契機とした働き方の新しいスタイルとして、テレワークを県内企業に浸透させてまいらる。



【子宮頸がん予防ワクチン】

質問

子宮頸がんは近年、患者数、死亡者数とも増加傾向であり、大変深刻な病気だが、予防できるがんである。WHOの資料では、全世界的にこのワクチン接種は当然という数値データが紹介されている。そのような中、令和2年10月、厚労省から各知事宛に、定期接種の対象者等への周知が勧告された。予防ワクチンが定期接種化されていること等をしっかり周知すべき。県は、がん対策推進計画の中で、定期予防接種である旨、周知を図るとしているが、これまでの取組及び厚労省の周知を受け、どう取り組むのか。

答弁(健康福祉部長)

これまで、予防接種実施主体の市町村をとおり、国作成リーフレットを配布しつつ、県HPに各市町村へのリンクを張り、定期接種情報へのアクセス向上を図るなど、周知してきた。令和2年10月の国方針を受け、定期接種である旨を再度周知するとともに、積極的勧奨とならないよう留意しつつ、接種対象者等に対し、ワクチンの有効性や安全性、接種日時や場所等を個別に案内するよう、市町村に通知した。



【緊急申し入れ】

新型コロナワクチン接種に関する緊急申し入れ



県下で実施される、ワクチン接種が円滑に行われるよう対応要員の配置を適切に行うなど、県庁と市町村役場は緊密に連携し、一丸となって対応すること等、緊急申し入れを行う。



蒲島知事に対し、ワクチン接種の開始にあたり円滑に実施されるよう緊急の申し入れを実施



【復興へ着々と】

熊本地震・災害からの復興状況を視察



北側復旧ルートが開通



国道57号
滝室坂トンネル工事現場



熊本城特別見学通路を視察



人吉西瀬橋の仮設橋を視察

【真心の贈呈】

企業・団体からの支援備品・義援金贈呈に同席



企業から熱中症対策備品を寄贈



団体から水害対策へ義援金を寄贈